12月　ぺんぎん

実りの秋、紅葉の秋、運動の秋

寒さが少しずつ強くなり、木々の葉が綺麗に色づく秋、いろんな公園に行ったり、園庭で体をたくさん動かしました！
どんぐりや落ち葉、シャリンバイの実をたーくさん見つけて遊びました♪

総合防災訓練！

お部屋で遊んでいたら非常ベルの音が！小さな手で口を押えて避難をする子ども達。この日は特別に大きな消防車がやってきて大興奮。普段は見られない消防車の中の備品も見せてもらい、「かっこい～！」と目を輝かせて消防士さんの話を聞いていました。

神さまの恵みに感謝♡

収穫感謝礼拝にも参加しました。初めてのクッキング、しめじをさいたり、玉ねぎの皮をむいたりしました。神さまがくださった恵みに感謝し、たくさんの実りを味わいましたよ。食材に触れる経験は今後も積極的に取り入れていきたいと思っています！

食べる前ってこんな感じなんだ！

11 月 26 日収穫感謝礼拝がありました。
たくさんの実りを前に飾って、初めての合同礼拝に参加したぺんぎんさん。
緊張しているのかとっても静かに聞いていました。
合同礼拝の後はクッキング！
マスクと三角巾を着けるだけでもワクワクです。
ぺんぎんさんは、しめじをさいて玉ねぎの皮をむきました。

みんなに 1 つずつ配り、いろいろ質問します。
保「この野菜の名前は？」
K ちゃん「タマネギ！」
保「正解！どんな匂いがする？」
Sa くん「わからへん」M ちゃん「くさい」
保「持ってみてどう？」
Si くん「なんかね、つるつる」
などなど反応は様々でした。

保「じゃあ、むいてみよっか。茶色いところをめくってね」
Sa くん「(皮をむくと)みどりになってる…」
K ちゃん「え、しろじゃない？」
T くん「(皮が)ずっとむけるなー」
R くん「おー！しろくなった！」
みんないい反応をしながらむいていました。

玉ねぎの後はお口直しにみかんを食べました♡

全部むけた後は試食会！
むきたての玉ねぎを少しちぎってぱくっ！
すぐに「うえぇ…」と吐き出していました…。
玉ねぎは調理前だとこんな味がするのかと経験したぺんぎんさんです。
クッキング後の給食ではいつも以上に「これはなに？」という質問が多かったです。
子どもたちなりにクッキングという経験を通して、食材に興味がわいてきたんだなーと感じました。
今後も経験を重ねて、たくさんの気付きを持ってほしいなと思います。

ちいさなせんせい

少しずつ大人の話をしっかり聞けるようになってきたぺんぎんさん。
少し前から給食の前に絵本を読んで簡単にお礼拝をする食前の集いの時間を設けるようになりました。

着替えが早く終わった子は、集いが始まるまで自由に絵本を読みます。
待たせすぎないように急いで保育士が駆け付けると…**あれ！？ちっちゃい先生がいる！**
なんとＨちゃんがいつも保育士が座る場所で絵本を構えてます。

座っている子たちも「Ｈちゃん、せんせいなん？」と言いながら持っていた絵本を渡しに行きます。
Ｈちゃんは「はい、はい」と言いながら集めます。
流れが落ち着いたころに手遊びを始めるＨちゃん。
こうやってしばらく遊んでみんなが集まるのを待っている子ども達。
この一連の流れはいつも保育士がみんなに見せている姿でした。

子ども達の目には私たちってこんな風に映っているのか～と感じる瞬間でした。
この日以降も時々、小さな先生は登場しています。
集まった時に自然と誰かが前に出て、手遊びが始まったり、絵本が始まったり、歌ったり…。
「集まったら先生こんなことしてたなー」と子どもたちなりに考えて行動しているんですね。
この行動力、大切にしていきたいなと思います♪

12月　かめ

秋の実りを神様に感謝し、みんなでたくさん味わいました。遊びの中でも実った自然物を使って楽しむ姿がよく見られていました。

みてみて～果物や野菜がたくさん！！

匂いをかいだり、触ってみたり…目の前で切ってもらうとおいしいね！！

実をつぶして遊んでいます

お散歩に行きどんぐりや木の実を拾い、つぶしたり、ちぎったりして楽しみました。
また園庭に植えている野菜が大きくなるのをよく見ていた子どもたちです。

保育園で育った大根を見ています

転がってきたボールをキャッチ

どんぐりひろったよ

0歳児の子どもたちも身体もたくさん動かしご飯をたくさん食べて、日々たくましくなってきています。

11 月は何名かの保護者の方が保育参加に来てくださいました。まだの方も是非ご参加下さいね。

自分でできるってたのしいね！！

お天気のいい日は屋上で体を動かして遊んでいます。
この日は机の脚を片方たたんで斜めに設置して滑り台のようにしてみました。
すると…少し前に歩けるようになったＯくん
すぐに寄ってきてハイハイで登り始めました。

何度か滑り下りしているうちに「高さのある方からも下りることができるかも！」とＯくんは気づいたようです。
高い方から下りる時、台に手をついて下りると身体も安定します。
Ｏくんは自分で向きを変え無事に下りることができました。

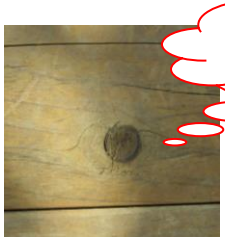
０歳児は月齢を追うごとに目覚ましく成長し、出来ることがどんどん増えてきます。
Ｏくんも秋以降、歩行ができるようになって、自分から人や物に関わるようになってきました。
この時のＯくん、自分でできたこと、褒めてもらったことに喜びを感じ、意欲的に遊んでいました。
これからもＯくんの興味に寄り添い、「できた！」「やった！」を積み重ねていきたいと思います。

12月ヴィジブル　かめ

2021年１２月かめ

「ピンポーン」「はーい！」

～友だちとのやり取りが楽しい～



ミニハウスの丸い木の模様を押しながら「ピンポーン」と言うＲちゃん。中にはＭちゃんがいます。Ｒちゃんは何度も押した後にミニハウスへ。

しばらくすると…

今度はＭちゃんが「ピンポーン」と押しに来ました。それを聞いたＲちゃんは「はーい」とお返事。Ｒちゃんが何度も「ピンポーン」と押していたのはＭちゃんからの返事を待っていたからのように感じました。

その後は二人で交互に「ピンポーン」「はーい」を繰り返していました。決まった台詞のやり取りを楽しんでいるように見え、友だちと関わりながら遊ぶ姿が見られました。友だちとのやり取りが楽しい、おもしろいと感じられるようになってきたのだと思います。